

広報 まつだい

MATSUDAI

2001

7

No. 500
平成13年7月16日

この日だけは、特別。



6月18日に行われた松代高校体育祭応援合戦の最初のシーンです。この後、赤鳳チーム入場となります。生徒は、この日だけは、Tシャツも揃え、衣装にあわせ髪の色もカラーです。「体育祭は感動しました。お茶をどうぞと、生徒さんから差し入れてもらったお茶がおいしかった」とは、隣りで見学していたほくほくの里の皆さんの言葉です。

主な内容

- 蓬平の直接支払制度への取り組みから…②～⑥
- 松代のブナ物語……………⑦～⑨
- 7月29日は参議院議員選挙……………⑧～⑨
- 考えてみませんか市町村合併②…⑩～⑪
- わたしたちの水道……………⑫～⑬
- できごと……………⑯～⑰
- スポーツ……………⑱～⑲
- 東京発、松代の自然ほか……………⑳～㉑
- 便り・広報創刊500号に寄せて①…㉒～㉓
- 里創プラン通信22・ふるさと見て歩き…㉔～㉕
- 文芸・お知らせ・町の行事予定…㉖～㉗

■松代町役場

〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1
TEL 02559-7-2220
FAX 02559-7 2526・7-2300
URL <http://www.d4.dion.ne.jp/~matudai/>

蓬平集落の農業を見つめながら

昨年から中山間地域等直接支払制度が始まりました。創設当初の制度の説明に、集落では、5年間という営農活動は生産調整より厳しい制度だという声もありました。蓬平では、団地ごとに耕作者が集落センターに集まり、延べ3週間にわたって対象水田の調査を行いました。その後、集落の共同で行う活動や水田の持つ多面的な機能を有効にするための取り組みについて、集落の中から意見集約を行いながら、実施してきました。

今回は、直接支払制度の内容について、蓬平集落での取り組みを紹介します。

直接支払の取り組み内容
町全体では、34集落協定が結ばれ、総面積700㌔以上に及んでいます。

私たちの「蓬平集落協定」では、現在53名、1組合が協定に加入しています。対象農地は、12団地で約

51㌔となっています。その内約49㌔が急傾斜にあたる水田となっています。

集落協定内の総耕地面積は約60㌔程度ですから約8割以上の農地が対象となっています。もちろん集落内の農業者の中には近隣集落

へ出作している人もいますので、含めれば約70㌔位になると思われます。

水田の水張り面積もさることながら、地形がら畦畔面積も多く、対象となる水張り面積の1.6倍に及ぶこととなります。

直接支払制度集落別対象農用地

協定集落名	協定参加者数	協定対象農用地面積 (㎡)			合計 交付金額 (円)
	農業者(人)	田	畑	合計	
松代	64	258,086	0	258,086	5,345,901
小戸	16	37,389	0	37,389	785,169
太平	46	164,304	0	164,304	2,948,116
菅刈	22	76,181	0	76,181	1,547,567
田沢	12	35,076	0	35,076	697,596
小屋丸	5	34,269	0	34,269	719,649
池之畑	9	88,670	0	88,670	1,737,686
下山	16	178,667	0	178,667	3,706,468
千年	31	211,155	0	211,155	3,972,716
池尻	20	129,402	0	129,402	2,205,775
会沢	14	87,031	0	87,031	1,827,651
清水	11	104,046	0	104,046	1,955,178
桐山	2	24,642	0	24,642	517,482
蓬平	53	509,896	0	509,896	10,413,912
束山	8	68,952	2,437	71,389	1,456,521
海老	11	109,910	0	109,910	2,180,619
犬伏	56	356,818	1,088	357,906	7,505,690
孟地	26	141,651	0	141,651	2,974,671
片桐山	8	79,907	7,327	87,234	1,703,691
滝沢	11	93,504	16,359	109,863	1,989,823
中子・宇島	41	231,431	3,443	234,874	4,722,996
田野倉	34	231,246	0	231,246	4,856,166
仙納	12	107,630	0	107,630	2,260,230
筋平	24	178,847	1,108	179,955	3,759,665
寺田	12	131,548	0	131,548	2,762,508
名平	8	210,258	0	210,258	4,298,314
蒲生	43	318,189	0	318,189	5,716,069
儀明	46	548,020	1,863	549,883	11,381,911
福島・奈良立	32	217,386	0	217,386	3,863,288
室野	67	570,160	0	570,160	11,503,124
竹所	15	106,989	0	106,989	2,246,769
峠	34	1,048,945	46,209	1,095,154	22,199,048
木和田原	12	201,259	1,494	202,753	4,231,668
中平	6	59,114	0	59,114	1,241,394
合計	827	6,950,578	81,328	7,031,906	141,235,031

私たちの集落協定の体制は、集落協定策定委員の中から選任することとして、代表、書記、会計、監査員そして農地の流動化の推進を目的とした農地流動化日職と代表を私が兼務しています。

協定の内容については、



県の中山間地域一斉養成研修で若井信夫さんが蓬平の取り組みを発表

集落内での検討事項を踏まえ大きく3つを柱に締結しています。

生産基盤の条件整備を
まず1つ目は、農地の管理面においては、耕作者が



水稲植物ミツカシの植え

耕作できなくなった場合の対策として、集落内農道の全面舗装を行うことになりました。5年間に、約3.1億にわたって各年度単位の施工計画をたてて行っていくことにしました。これは、直接支払の趣旨でもある継続的な営農活動を営んでいくための条件整備であり、生産組合はもとより隣接する農地の耕作者が誰でも引き続き請け負える体制づくりとして意見が出されたものです。

今回この直接支払により、今までの補助金概念にない集落協定での申し合わせで資金手当てができることになり、農地の流動化推進と併せて、まず第一に取り組むこととしました。

また、集落では畦畔を利用しながら山ウドやゼンマイを栽培するといったことが行われています。

これは、根を張りながら繁殖するというこれらの山菜を、畦畔保護植物とみしました。春には収穫し、販売しながら収益に結びつけるといった面もあることから積極的に取り組んでいます。町の山菜研究会という会に加入すると、山ウドの実生苗が無料で配布されるといふ事業がありますので、現在でも多くの農家の方が利用しているようです。

里山の農業体験と交流を事業に盛り込む

二つ目は、芝峠温泉の利用客を対象とした農産物の直販や農作業体験のインス

トラクターの実施と芝峠周辺の荒廃地を利用した「赤そば」の栽培への取り組みです。

これは、集落内にある町の交流拠点である「芝峠温泉」の利用客に目を向けたものです。農産物の直売市の設置や米の販売などを通して農産物の販路を開いていこうというもので、昨年は「赤そば」畑を造成しました。赤そばは標高の高いところがよいらしく、花の頃は、綺麗に咲き、温泉を訪れる人が写真を撮るなど好評でした。

また、集落内の一部には貸し民家を経営している人もあり、利用する人に「そば打ち」を楽しんでもらうなどの郷土料理体験、そして農作業体験、また荒廃地を利用したビオトープを実施するなど、グリーンツーリズムをとおして積極的な都市交流を行っている人もでています。

格納庫の建設資金に

三つ目は、これはあまり例がないのではないかと思います。

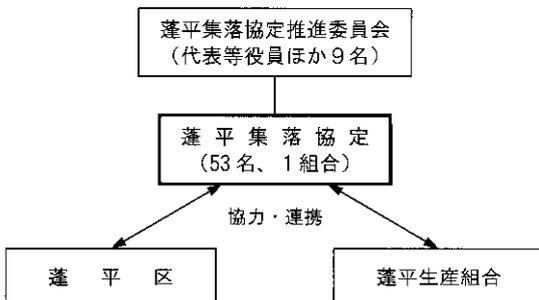
われませんが、松代町は、皆さんご存知のように日本でも有数の豪雪地です。冬場はこの雪の克服をしないことには現在の過疎化は止められません。冬場は幹線道路の除雪は常時行われますが、幹線から離れた集落内の道路ではそう頻繁とも行きません。

私たちの集落では町の補助により冬季生活改善用のブルトーンザを所有していますが、町の補助金では格納庫まで面倒をみてくれませんでした。そこで、集落の話し合いにより格納庫の建築資金の基金積立を行うことにしました。

事業から芽生えたもの

このように、協定の策定にあたっては、まず集落内で一番自分たちが必要としていることや悩んでいることを拾い上げ、事業化していくこととしています。幸い、私たちの集落では、ほぼ全員がこの制度に加入していることから、共同活動に対する交付金の使い方について、不公平感の問題は、

運営体制



協定への概要

松代町	協定集落名	蓬平	地域指定	特定農山村、過疎		
集落戸数	60戸	農家戸数	49戸（うち専業6戸、第1種兼業農家3戸、第2種兼業農家40戸）			
集落協定参加者数	農業者	生産組織	一団の農用地数	地目別面積(a)	田	計
	53人 (内集落外農家6名)	1			12	5,099

さほどではありませんでした。

こうした集落のさまざまな取り組みを行うためには集落のまとまりを、維持して発展させていくことが大切です。そのための仕組みの一つとして、昨年、集落独自の収穫感謝祭が企画され、10月29日に実施。あわせて、農産物の品評会を行いました。品評会では、白菜・里芋・レンコンなどのほかセロリーなども出品され、出来栄を競い合いました。会場は、小学校跡の

施設で行い、餅つきや豚汁づくりなどで、秋の収穫の味を楽しみました。小さな子どもから若い人、そしてお年寄りまで集まり、秋の恵みに感謝し、一日を過ごしました。

話し合いをとおして

この事業を契機に、新しいことをやろうとすると無理な先走りは、集落内の意見をまとめきれずに、結局協定員がこの制度から離れていくことにつながりかねないと思います。集落内に

は、若い人もいれば高齢の人もあります。それぞれ多様な意見があり、お互いに共通することから模索をしなければならぬと思います。一昨年から度重ねて集落での話し合いを進めているところです。

言いかえれば、この制度のおかげで、今一度集落全員が集落の農業と集落の将来について話し合いができていくきっかけづくりができたのではないかなと思っています。度重なる集落の話し合いの中で意見を出し

合ううちに、そんな勢いすら感じさせる部分もありました。

制度が果たす役割は

最後に、集落がこの制度に望むこととして、一つ目は集落の生活基盤である農業と農業を継続していくことへの意欲の啓発がなされることだと思っています。

昔からこの農地を生活基盤として守ってきて、土地や集落に対する愛着心が皆根強くあり、そういうことの掘り起こしや次の世代に

引き継いでいくことこそが、制度存続の大きな要件ではないかと思っています。

二つ目は、この制度を機会として、今一度集落と行政や農協が一体となつて集落の現在と将来についての話し合いのもとに、集落の再構築を図っていく、また考え直すことが大切なのではないか、そして、そうした良いチャンスではないかと思っています。

蓬平の棚田での試み

「松代の棚田を考えるエコツアー」から

松代の棚田を考えるエコツアーは今年で3回目となりました。今回も「棚田フットワーク」など町外の応援団の協力を得ながら行われました。

活動は、蓬平にある若井明夫さんの休耕している棚田に、もう一度水を張り、生き物呼び込もうとする

「ビオトープ」(トンボ池づくり)。「松代の棚田を考えるエコツアー」は、その試みを支えようと松代高校に勤務していた藤田久さんが中心に行っているものです。

今回のツアーは6月9日、10日にかけて一般の参加者や松代高校の生徒、そして小学生など20人ほどが参加



野沢 恒雄

1955年新潟県小千谷市生まれ。十日町市在住。現在新潟県総合政策部地域政策課副参事。中山間地域振興に取り組んでいる。

写真は趣味で17年ほど前に始め、田園風景を中心に撮りつつけている。1999年、棚田を守り、棚田から学び、棚田でつながろうと仲間たちが立ち上げた「棚田フットワー



若井 明夫

松代で生まれ農業が大好き。本業は登記・測量業4年前から貸別荘と体験施設を兼ねた「貸民家みらい」を始め、この春からは3軒に増棟する。

棚田農業を中心に据え、外との交流による町の活性化を目指す。食養(自然食)暦16年

ク」に参加し、おいしく飲みつつ取り組みを続けている。

休耕田では、畦をたたいて締める作業もしました



して行われました。主な活動は、2日間の間に蓬平の休耕田となった田んぼでビオトープづくりの作業としてガマガリとミツガシワの移植を行い、熊越山での自然観察、そして、松芋ドミトリーで棚田セミナーを行いました。

セミナーでは昨年の活動の様子を記録したビデオが上映されたほかスライドを交えて行われ、一般で参加した人も「ビオトープにつ

いてとてもわかりやすく、参考になりました。そして、何よりも楽しかった」と話していました。交流を兼ねた意見交換会も行われて参加者に好評のようでした。なお、セミナーで発表したパネラーの方を紹介しま

◆若井 明夫さん

田んぼを提供し、皆さんから使っていただいています。私たちは、先人の生き方を、棚田と昔からある民家から学ぶことができます。貸し民家「みらい」についても癒しの部分を多くの人々が求めているように思っています。また、この地域の伝統食は、現在の食の安全性にも問題を投げかけています。家も食も、もともと当地域にあったものを使っています。その中で、昔の技術に驚くことが多くあります。そうした技術を生かして、伝えていきたいと思っています。

◆鈴木 政広さん

町としても直接支払制度

パネラーの皆さん



小林 寛

松代高校生物部教諭で新井市出身。文化部(生物・写真・書道・美術・合唱・文芸等)顧問。愛用の接写カメラで、身近な生物の写真を撮りまくる。この数年で多様な生物の存在事実気付くようになり、自分の知らない動植物を求め楽しんでる。

ガマガリを刈った休耕田の池に通い、生息するトンボの調査中。



藤田 久

松代高校に10年間勤務。生物部顧問としてムササビなどの動植物の調査に熱中。当事松代の自然を生かし小学生と高校生が野外で繰り広げるヤングナチュラリストクラブを主宰。県自然観察指導員の会発足の原点となる。現在は巻機山を守るボランティアの会や角田山麓の里山を考える会などのボランティア活動による環境保全に力を入れる。県立巻高校教諭



山本亜希子

埼玉県生まれ。茨城県の筑波大学生物資源学類で4年間学び、農業の面白さに目覚める。

98年7月西蒲原郡岩室村に転居、百姓を目指して畑を借りる。現在、畑のある公園「まきどき村(西蒲原郡巻町)の会報編集と農園とを

担当。他にもNPO法人やコミュニティFMづくりなどの地域活動へ参加。イラストレーターのかたわら、農の魅力でふるさとを創る百姓修業中。母と猫との3人暮らし。セミナーの進行役。



鈴木 政広

松代町役場農林課職員



蓬平の直接支払制度への取り組みから

◆松代「トンボ池」のトンボ

イトトンボ科	キイトトンボ	ト ン ボ 科	シオカラトンボ
モノサシトンボ科	モノサシトンボ		シオヤトンボ
アイトトンボ科	オツネトンボ	ト ン ボ 科	オオシオカラトンボ
	アイトトンボ		ヨツボシトンボ
ササエトンボ科	コササエ	ト ン ボ 科	アキアカネ
ヤンマ科	クロスジギヤンマ		マユタテアカネ
			ノシメトンボ



を有効に利用していかうと
しています。棚田保全へ取
り組むこと、特に、休耕田

を利用した取り組みの中で、
耕作放棄地に対して、自然
を守っていくんだという意
識を持ってもらうことが大
切です。

そうした動きとは別に、
昨年は大地の芸術祭があり、
こうした棚田、里山のよさ
を芸術を用いて表現したも
のが、人々に共感を与えま
した。山間地としてしか論
じることのなかった中で、
こうした動きに注目したい
と思っています。

◆小林 寛さん

表のようにこんなに多く
のトンボがすんでいたんだ、
というのが実感です。田ん
ぼがビオトープとして復旧
されないで荒らされていた
ら、こうした生命はないと
思います。

◆野沢 恒雄さん

「棚田フットワーク」とい
う会を立ち上げ、棚田から
次の時代をつくっていくこ
ういう活動をしています。
今日は浦田で田植えをした
ところです。また、「棚田ネッ
トワーク」という団体もあ

り、これは、東京に事務局
があります。早稲田大学の
中島峰広さんが中心に全国
的に活動をしています。そ
のほか、行政を中心とし
た「棚田フォーラム」があ
ります。

こうして棚田への関心が
高まっているのは、「棚田
は未来に開かれた一つの空
間だ」ということです。

棚田は、人々の一つのあ
こがれになりつつあります。
また、現在は、そうしたも
の感じ方にかわりつつあ
る新しい時代の分かれ目か
なと思います。仕事柄、地
域に入って色々な人たちと
ワークショップを行うこと
があります。その中で地域
と行政が新しい関係をつく
りつつあります。

また、農業に関しては、
単に無農薬といっただけの
ものから、新しい価値観づ
くりがはじまっています。
こうした中山間地域は緑の
山里です。この地域からこ
そ新しいもの、誇り高い文
化が生まれるのではないで
しょうか。

棚田に関することは、こ

れからの時代全体に関わる
ことかもしれません。

今度、この地域を含めて
コメコメフォーラムという
フォーラムを行います。各
国の大使を呼んで、田植え
を行います。

自然とか共生とか癒し、
そうしたキーワードの中で、
これからの地域づくりがで
きばいいと思います。

棚田をつくりながらいろ
いろな人が出会うというこ
と、そして枠組みを越えて、
人々と出会う場所にこの地
域がなればいいと思います。

◆藤田 久さん

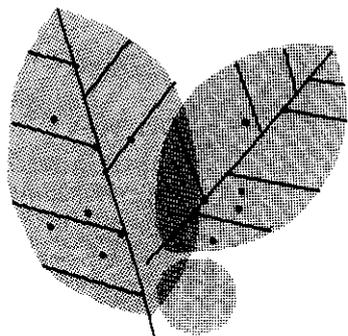
飛騨高山での関わりにつ
いての話しをします。

乗鞍では、木戸さんのご
好意で中島峰広さんを招い
て熊越山で自然観察会を以
て前に行いました。そして、こ
の観察会が好評だったので、
乗鞍でもしてほしいという
ことで、今年6月に行いま
した。所有者不在の放置さ
れた水田などを使って畑や
トンボ池のビオトープを行
いました。粟や稗を植える
棚田の保全や水源の里山の

役割を考え、自然や文化の
面からも関わっていくこと
いうもので、市役所の生涯
学習課や農林課も加わり、
地元農家のリーダーを支援
する体制づくりを行いました。
そして、国立乗鞍青年
の家の事業「環境フォーラ
ム」には、松代で行ってい
るビオトープの趣旨や手法
が生かされています。これ
は「心の種まき」でもあり
ます。

◆山本亜希子さん

松代の景色の美しさ、棚
田の美しさ、そして山間い
の美しさに心打たれる思い
がしました。そして、そう
した自然の美しさは、自然
の厳しさと裏腹であること
を感じています。私も新潟
に住み、作物を育てて、暮
らしていて、わかったこと
があります。それは、自然
が厳しい中に、人がそこに
住み、地域を想い、地域を
守ってくれていることで、
その土地の人へのありがた
さです。今回、参加して特
にその思いを強く持ちまし
た。



世田谷で元気に 根づいてね!!



昨年当町の緑の少年団が植えたブナの木はその後順調に育っています。そして今年も、6月9日にブナの苗木100本を緑の少年団と世田谷の皆さんで記念植樹を行いました。

きっかけ

昨年、都立祖師谷公園に隣接する新しい公園予定地内に、地域の住民が直接管理する土地が認められました。

そのことをきっかけに区民有志の「みんなの森の会」が、世田谷と交流のある当町に森づくりの連携を呼びかけてきました。その中で「せっかくなら松代町の木に指定されているブナを試してみよう」ということで一致しました。そして、「松代町の木」であるブナを、世田谷と松代との交流10周年事業の1つとして、昨年6月24日に試験的に新しい公園予定地に植えたものです。そして、1年を経過し、成育が確認され、今回の植樹となりました。

時おり日の差す中で 植樹祭

6月9日、植樹祭当日は、最初にブナの苗木の贈呈式が行われました。苗木の贈呈では、町の緑の少年団を代表して6年の市川登志男君と井上夏未さんが「大切に育ててください」とメッセージと苗木を千歳小学校の6年の市木ありさんと森経貴君にそれぞれ手渡すと「大事に育てます」としつかりと苗木とメッセージを受け取っていました。

今回は、町の緑の少年団を代表して松代小6年生児童11人と公園が近くにある区内の千歳小学校6年生児童60人が、植えたブナの管理や子どもたちの指導にあたる地元の「みんなの森の会」の人たちが見守る中で行われました。

植樹祭は、曇り空に時どき、晴れ間がのぞく中、約80人の参加者全員で1時間ほどかけて、ブナの苗木を一本ずつ一生懸命、汗を流しながら植えていました。



松代小6年

関谷 紗智さん

6月9日に、世田谷の植樹祭に行って来ました。私は、木を植えたことがなかったの、楽しみにしていました。

会場について少しすると、千歳小の人たちが集まって来ました。私たち、松代小学校は、5・6人に分かれてやりました。土をほる時は、固かったので、みんな

で協力してやりました。

木の植え方でおどろいたのは、植え終わったら木の周りを強くふむことです。草花だったらしてはいけないことだけど、木の場合は、たおれたりするので、しなければならぬそうです。

この植樹祭は、楽しいことばかりでした。世田谷にブナ林が出来たらいいです。



参加した感想から



松代小6年

斉藤 恒輔さん

6月9日、10日に、緑の少年団の活動で東京に行ってきました。

1日目は、植樹祭でした。植樹祭では、『ぶな』の木を植える体験をしました。むずかしかったのは、あなの深さと根の大きさと合わせるところです。

2日目は、上野動物園に行きました。動物園では、



クイズラリーというゲームをしました。これは、いろいろな場所にある問題に答えながら進んでいくゲームです。

この2日間で、一番心に残っているのは、木を植えたことです。初めての体験だったし、植え方について学習することができたからです。

記念植樹を見守った人たちの感想



ブナを植えるときの指導にあたった東京農業大学講師だった柳田智邦さん

東京では、幹の黒いイヌブナ(クロブナ)が高尾山で見られるものの、日本海側のシロブナは都内では育たないと言われていることから、次の点に注意しています。

植えた苗木は、ころばないようしつかり周囲を踏み固めるように指導しました。また、わたしたちが、管理するときに気をつけていることは、冬、苗木が乾燥するのを防ぐために木の葉をできるだけだけ覆いかぶせて枯らさないよう気を配っています。



苗木贈呈式の様子



もり ぶなの森からのメッセージ

私たちは、緑にかこまれた新潟県松代町からやってきました松代小学校、緑の少年団です。

松代町から、世田谷区のみなさんに町の木『ぶな』の苗木をおくります。

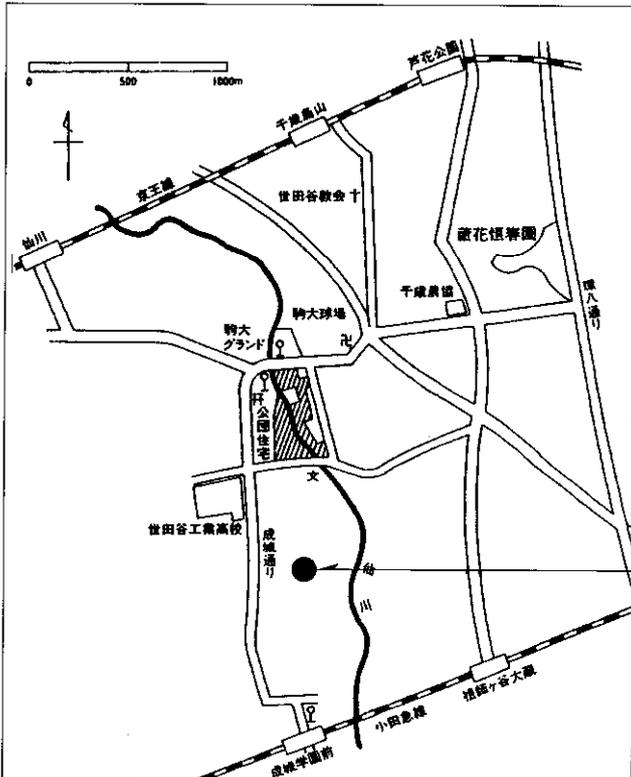
この『ぶな』の苗木が大きく育ち、世田谷区に私たちの『ぶな』の森の兄弟が育つように、大切にそだててください。

平成13年6月9日

新潟県松代町緑の少年団代表

松代小学校6年 市川登志男

6年 井上 夏未



「みんなの森」

住所：成城9-2

連絡先：祖師谷公園管理所

世田谷区上祖師谷3-22-19

☎ 03-5384-1693



みんなの森の会代表

富山 孝雄さん

子どもたちが、自然について学べる森に育て上げたいと思います。わたし自身越後まつだの冬の陣に、松代町を訪れています。これからも松代の子どもたちが植樹に来てほしいと思います。

世田谷区教育委員会 教育次長の中村弘さん

世田谷と交流のある松代町からのブナを地域や子どもたちで大事に育ててほしいものです。



投票日です。

院議員選挙

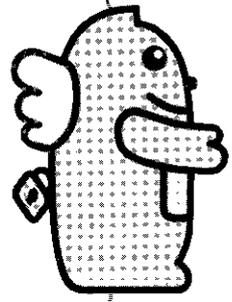
投票方法にご注意ください。

★新潟県選出議員選挙
↓
候補者の氏名を書きます。

☆比例代表選出議員選挙
↓
候補者の氏名または政党等の名称を書きます。

知ってる?

参議院比例代表選挙が**非拘束名簿式**になりました。



これまでの参議院比例代表選挙は、あらかじめ政党の側で候補者の当選順位は決めておく方式で（拘束名簿式）で、有権者は政党名を記載して投票しました。

今回、新たに導入された**非拘束名簿式**は、名簿では当選順位は決めておらず、有権者が**候補者名または政党名のいずれかを記載して投票する**方式となります。有権者は当選させたい候補者を選ぶことができます。

投票開始は全投票区 午前7時からです

第17投票区	松代町総合体育館	菅刈・田沢
第1投票区	松代活性化センター	松代・小原丸
		松代新田組
		小荒戸・太平

午後8時に締め切る投票所は

第24投票区	犬伏集落開発センター	犬伏
第23投票区	芋島集落開発センター	芋島・中子
第22投票区	千年活性化センター	千年
第21投票区	峠集落開発センター	峠
第20投票区	木和田原集落開発センター	木和田原
第19投票区	松代町克雪管理センター	室野・奈良立
第18投票区	福島多目的集会施設	福島
第16投票区	竹所生活改善センター	竹所
第15投票区	筋平地区転作促進研修センター	筋平
第14投票区	寺田集落開発センター	寺田
第13投票区	へき地保健福祉館	儀明
第12投票区	蒲生生活改善センター	名平・蒲生
第11投票区	田野倉多目的集会施設	田野倉・仙納
第10投票区	滝沢集落開発センター	片桐山・滝沢
第9投票区	孟地多目的集会施設	孟地
第8投票区	海老集落開発センター	海老・東山
第7投票区	下山集落開発センター	下山
第6投票区	池之畑集落開発センター	池之畑
第5投票区	池尻多目的集会施設	池尻
第4投票区	桐山集落開発センター	桐山
第3投票区	松代町生涯学習センター	清水・会沢
第2投票区	蓬平集落開発センター	蓬平

午後6時に締め切る投票所は



7月29日(日)は、 参議院議員通常選挙の —— 変わります 21世紀の参議

◇投票できる人は

投票日当日、年齢が20歳以上（昭和56年7月30日以前に生まれた人）で、平成13年4月11日以前から松代町に住民登録され、選挙名簿に登録されている方が投票できます。

◇開票は即日開票

開票は即日開票で、午後8時30分から役場4階第1会議室で行います。

《開票の様子を見たいかたは》

当日、午後8時30分までに役場においでください。開票参観人は、選挙人名簿に登録されている人に限ります。また、お酒を飲んでいたり、開票管理者の指示に従わない人は、開票会場には入れません。

◇投票を無効にしないために

せっかく投票したのに、あなたの貴重な一票がむだになってしまったのでは、何もなりません。候補者の氏名や政党等の名称はきちんと書きましょう。

《無効投票の例》

- ▶ 候補者の氏名または政党等の名称を複数書いたもの
- ▶ 候補者の氏名または政党等の名称のほかに余計なものを書いたもの
- ▶ 白紙で投票されたもの

◎今回の選挙についてわからないことがありましたら、お気軽に町選挙管理委員会（役場内）へお尋ねください。

▶ 町選挙管理委員会（役場内） ☎ 7-2220

◇特別な投票の仕方があります

《不在者投票》

投票当日に、仕事などで投票に行けないかたは、不在者投票ができます。入場券を持って、町役場においでください。印鑑は必要ありません。

▶ 期間… 7月12日(木)～7月28日(土)

▶ 時間… 午後8時30分～午後8時

▶ 場所… 役場1階保健室

※指定病院（県立松代病院など）や、指定老人ホーム（ほくほくの里など）に入院、入所している人は、各施設でも不在者投票ができます。病院長、施設長にお申し出ください。

《郵便による不在者投票》

身体の不自由な人で、「郵便投票証明書」をお持ちのかたは、郵便による不在者投票ができます。

この郵便による不在者投票の投票用紙などの請求は、7月25日(木)までです。お早めに町選挙管理委員会まで「郵便投票証明書」を提示し、請求してください。

※証明書の交付を受けていない人・証明書の有効期限が過ぎている人は、至急証明書の交付の手続きをしてください。

なお、郵便投票証明書交付の要件は、身体障害者手帳などの交付を受けていて、障害の程度がおおむね次のように記載されている人に限ります。

【障害の例】

- ・ 両下肢、体幹、移動機能の障害
（身体障害者手帳1級もしくは2級の人）
- ・ 心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害
（身体障害者手帳1級もしくは3級の人）

《代理投票》

字を書くことができないかたや、身体に障害を持つかたのために、「代理投票」という制度があります。投票所の係員に申し出れば、補助員から代筆してもらえます。

※投票の秘密は固く守られますので、安心して申し出てください。

考えてみませんか 市町村合併②

前回は、合併について県が示した2つのパターンを紹介しました。

今回は、当町の人口推計と町の財政状況について取り上げてみました。あわせて、今後の町の取り組みについて紹介します。

平成37年の人口は同七年に
松代町の総人口推計では、

○国勢調査

平成12年10月1日

人口 4,240人

世帯数 1,439

町の人口推計

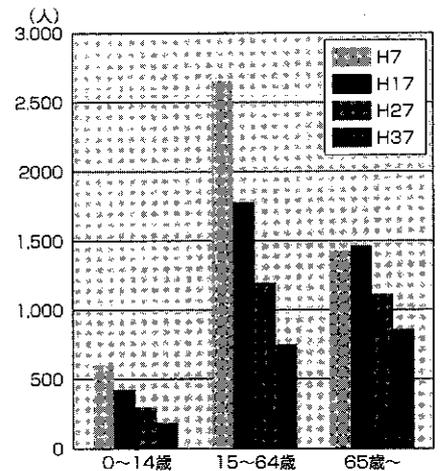


合併は子どもたちの将来も考えて：写真はすくすく教室の七夕づくりから

このように、少子・高齢化が急速に進行する結果、地域の担い手が減少し地域全体の活力が低下するとともに、福祉施策の財政需要が増大する一方で税収が減るなど町財政の悪化を招く恐れがあります。また、将来的に団体の維持存続にかかわる深刻な問題になることも否めません。

比べて約62%の減の1799人と見込まれています。年齢階層別に見ると、0～14歳で69%の減。15～64歳では、72%の減になるものと予想されています。また、平成37年度には、2人に1人が65歳以上になると推定しています。

年齢階層別将来人口推計

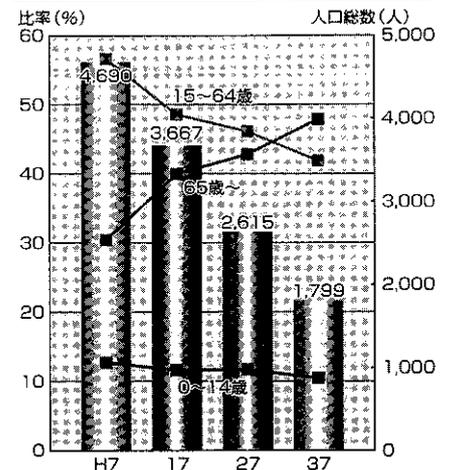


〈町の年齢階層別将来人口推計〉

国勢調査情報研究開発センター

	H7年(実績)		H7年(推計)		H27年(推計)		H37年(推計)	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
0~14歳	602	12.8	425	11.6	300	11.5	187	10.4
15~64歳	2,658	56.7	1,778	48.5	1,200	45.9	752	41.8
65歳以上	1,430	30.5	1,464	39.9	1,115	42.6	860	47.8
総数	4,690	100.0	3,667	100.0	2,615	100.0	1,799	100.0

将来人口推計と年齢階層別構成比率



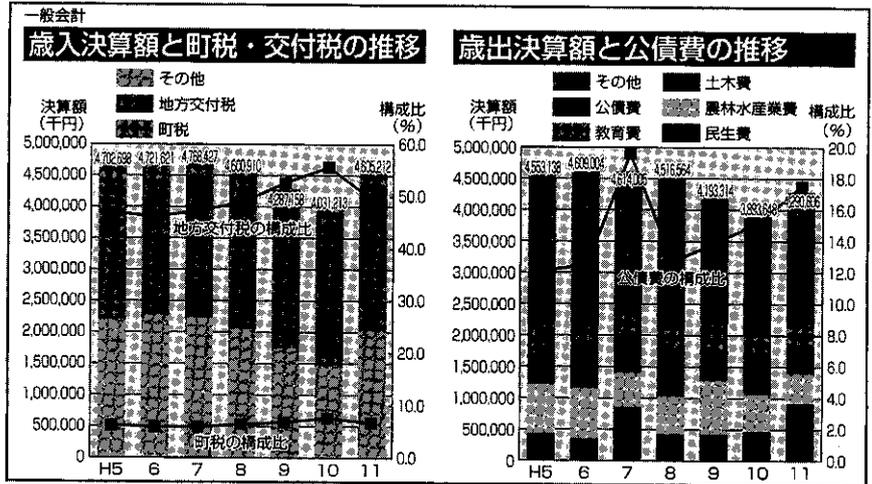
町の財政状況

景気の低迷により、町民税などの税収入の伸びが鈍化、あるいは減少傾向にあります。このことは国税にも当てはまり、地方交付税、各種補助金にも大きな影響を与えています。

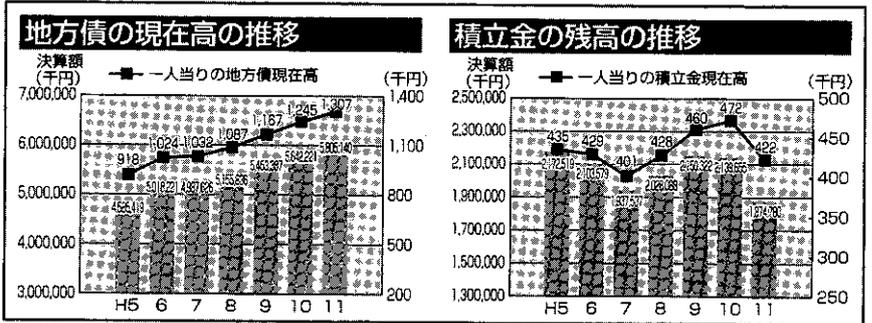
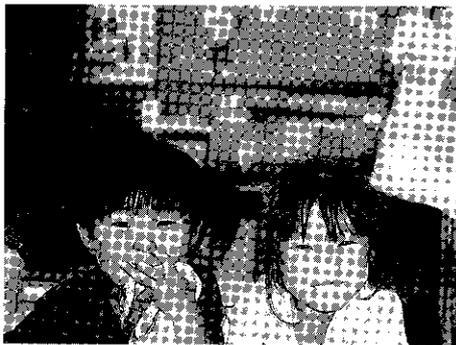
現在、国から交付される地方交付税は、税収の減少により国が不足額を借り入れし、地方自治体に交付しています。しかし、国の借り入れ残高が多額になってきているため、今後は各自自治体が必要額を直接借り入れることになっていきます。

これからの景気動向等を考えると、現行の交付税制度が維持できるか懸念されます。

当町においては、平成11年度歳入に占める地方交付税の割合は49%（県平均25.8%）で、自主財源が少ない町であるといえます。一方歳出面では、現行の行政サービスを維持することも



に、多様化する新たな町民ニーズへの対応が求められています。しかしながら、過去に発行した地方債の公債費が、大きな負担となっています。このため、実施事業の選別、地方債の発行抑制などの対策を行いながら、健全な財政運営に努めています。



※地方債：地方公共団体の借入金

町村合併に対する町の考え方

市町村の合併は、まちづくりの主役である町民の皆さんに直結する大きな問題です。また、当町の将来のあり方にかかわる重大な問題でもあります。このため、町では合併をするのか、しないのかを含めて、皆さんとともに検討をすすめています。

地区別懇談会を開催

市町村合併の期限は、特に定めていません。しかし、財政優遇措置などを定めた合併特例法の施行期限が、平成17年3月末までになっています。この措置を有効に活用しながら個性豊かなまちづくりをすすめていくためには、残された期間を念頭に置いていく必要があります。

今後、町では地区別懇談会を開いて、より多くの皆さんから合併についての意見や提言を求め、これを取りまとめることにしています。

また、その結果を踏まえて随時情報を提供をしながら皆さんとともに町の将来について考えていく方向でおります。なお、地区別懇談会の日程は後日お知らせします。



おいしい松代の水

私たちも安心して飲んでいきます

すすく教室の皆さん：水源の城川ダム公園にバス遠足



安全な水を今後も供給

― 検査ではすべての項目で基準値を下回っています

町では、室野にある浄水場をはじめ、6か所で給水を行っています。そして、この水が安全かどうかを確認するために定期的に水質を調べています。その結果は、すべての検査項目で水質基準を下回るものでした。

次ページの表は、昨年7月に実施した水道法に定める項目における当町の水質検査の結果です。

環境の変化とともに水の安全性を確保することは、どこの地域においても年々むずかしくなりつつあります。そうした中で、当町の

水道水は、安心して飲むことができます。

また、次表は、郡内の町村と十日町市の水道基本料金を参考までに掲載しました。町では、安心して飲む水を各家庭に供給できるよう、今後も水道の環境の維持に努めていきます。

上水道基本料金（月額）

市町村名	基本料金（月額）
安塚町	2,400円
浦川原村	2,000
松代町	1,950
松之山町	2,300
大島村	2,400
牧村	2,500
十日町市	1,510



交通ルールを再確認

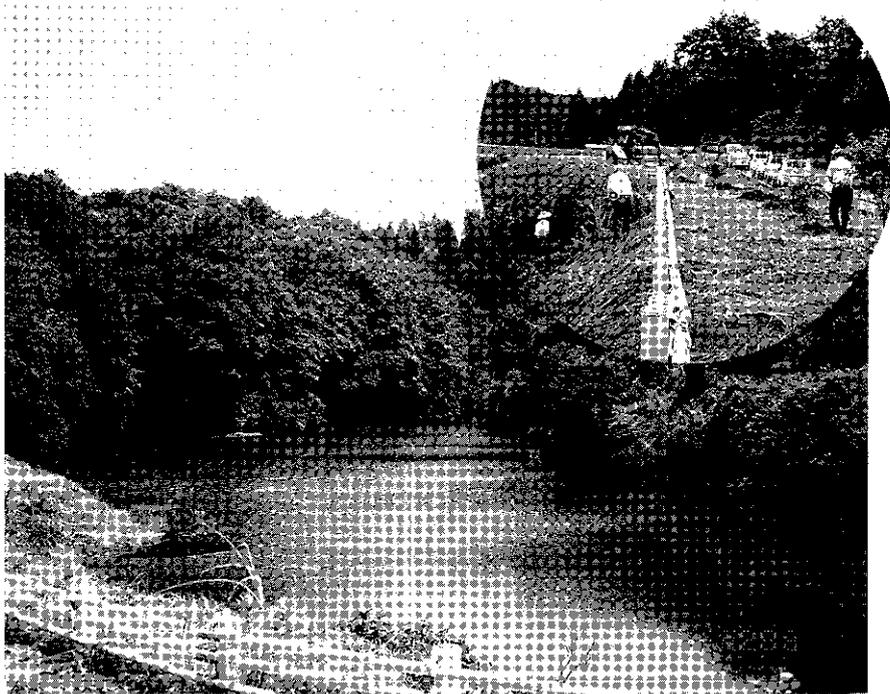
寺田で交通安全教室

寺田では、6月20日、集落で交通安全教室を行い、ビデオを交えた松代交番の金田所長の話しを30人ほどが熱心に聞き入っていました。

金田所長は、最近の事故の状況について話し、「町内での交通事故が増えていきます。今年、国道が駅前を通るようになりました。道

がよくなると、車もスピードを出すようになります。歩行や運転でも、十分気を付けてほしい」と話していました。

また、参加した人は「交通ルールについて、再確認することが多くあり、勉強になりました」と話していました。



トンボの飛び交う環境を大切にしながら

蒲生の毛櫛が池に汗

6月24日、蒲生の毛櫛が池用水組合でつくる「毛櫛が池周辺を整備する会」では、18人ほどが毛櫛が池周辺の除草などの作業をしたほか、新たにモクレンの苗木20本を植えました。

この池は、もともと土婦池という名で呼ばれていたもので、池周辺の農道の新設工事を行った際に、もう少し親しみやすい名前にしようということで、池周辺がブナ林に囲まれているこ

とから、毛櫛が池という名に改め、染井吉野の桜の苗木を植えるなどの環境整備をすすめてきました。

また、ブナなどに囲まれ、恵まれた環境にあることから、カワセミをはじめ多くの野鳥が見られるほか、トンボなどがおおよそ70アールほどの池を飛び交っています。

作業を終えたあとの懇談会では、集落を挙げて地引き網をした際に9kgもある大きな鯉を食べたことや蒲生中学校があった頃、下校途中に池で泳いで先生に叱られたことなど、懐かしい話しも飛び出していました。

会長の小塚勝さんは「国道の改良工事に伴い、毛櫛が池の近くを253号が通ることになります。都会で暮らす集落出身の人も作業に参加したいといっています。池周辺の整備を通して交流のきっかけにしていきたい」と話していました。今後、会を中心に豊かな自然を守り、地域づくりをすすめてほしいものです。



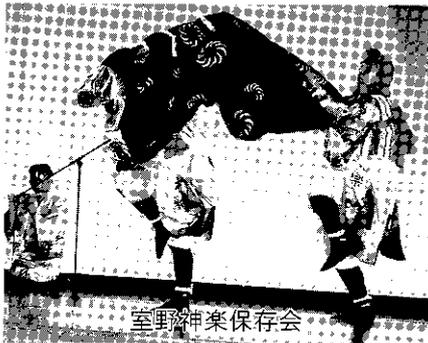
犬伏笠踊保存会

みんなに支えられて22年

松代町芸能発表会

6月10日、第22回松代町芸能発表会が総合体育館で行われ、22の団体から31の歌や踊りが披露されました。当日は、集まった300人ほどが、出演する人と一体となって歌や踊りを楽しんでいました。

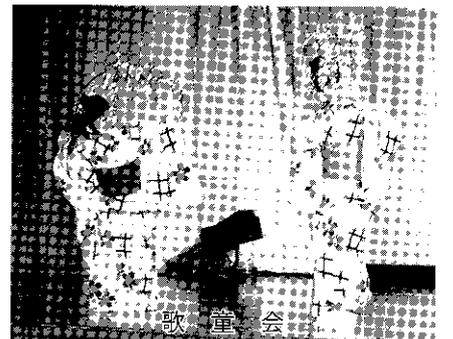
あいさつの中で、松代町文化協会長の美濃和英さんは「文化や芸能は大勢の人の努力と協力によって創られるものです。ここまで育てた皆さんの暖かいご支援に感謝しています」と話していました。



室野神楽保存会



豊松流峰美城会



歌童会

交通事故防止に願いを込め

七夕作戦

6月28日、交通安全協会によって、役場庁舎入口に、交通事故の防止を呼びかけるための七夕が飾り付けられました。

当日は、さっそく児童や生徒が用意された短冊にそれぞれ、交通事故防止の願いを込めて七夕に飾って

ました。

松代交番では、「今年1月からの町内での事故は、幸い死亡事故がないものの9件発生しています」と話していました。

「事故のないまち。幸せなまち。」
(広報係)



ほくほく線沿線市町村

婦人バレーボール大会

今年で5回目を迎えたほくほく線沿線市町村婦人バレーボール大会が、当町を会場に行われました。



6月17日、総合体育館と松代中学校を会場に行われたほくほく線沿線市町村婦人バレーボール大会では、当町の「スクラップママ」など13チームが参加。

それぞれのチームから「ママがんばって!」とお父さんや子どもの応援を受けな

がら、バレーボールを通して交流を深めました。結果は昨年に続き十日町クラブが優勝しました。

【結果】

- 1位 十日町クラブ
- 2位 ドリーム中里
- 3位 塩沢町ひまわりママ
- 4位 大潟町潟浜クラブ

上越大会で活躍したスーパードックスジュニア

6月9日、上越市総合体育館において新潟県ミニバスケットボール優勝選抜大会が行なわれ、当町のバスケットボール協会主催のミニバスケットボール教室に通う小学生チーム「スーパードックスジュニア」も参加しました。

大会では、1回戦で、昨年と同じ対戦相手の上越市やちほチームと再び試合をし、今回は、接戦の末、勝ちました。指導にあたる品田靖さんは「昨年は負けた相手になんとか勝つことができました。4年生コンビの鈴木貴也君、そして高橋健斗君の活躍が大きかった」と勝利を喜んでいました。また、同協会会長の室岡裕之さんは「さらに練習をして、今後もがんばってほしい」と話していました。これからの活躍を期待しています。



第18回春季隣接市町村

親善バドミントン大会

(5月27日/総合体育館)

- 男子シングルスAランク
- 1位 山本勇人(松代町)
- 男子シングルスBランク
- 1位 今井 誠(川口町)
- 女子シングルス
- 1位 須田直美(小千谷市)
- 男子ダブルスAランク
- 1位 西野・生越(川西町)
- 男子ダブルスBランク
- 1位 今井・笹崎(川口町)
- 女子ダブルス
- 1位 田村・横田(柏崎市)

ソフトボール大会

(6月17日/総合グラウンド)

- 優勝 室野鶏足山
- 2位 伊沢スーパードホップス
- 3位 太平友の会・ブルーバード

● 記 録 ●

東頸城郡中学校体育大会

(6月7日上越市宮陸上競技場)

【男子】△1年100㊦④五十嵐太博△共通100㊦⑥齊木重樹△共通400㊦⑤若井光男⑦鈴木康彦△共通800㊦①小堺裕司2分15秒84△1年1500㊦①五十嵐太博4分53秒99△共通1500㊦①田邊邦幸4分33秒04⑤小堺裕司△共通3000㊦①田邊邦幸9分54秒64⑥小堺里志△1年400㊦リレー④齊木、五十嵐、小堺、若井△共通800㊦リレー②鈴木、柳、小堺、田邊△三種競技A⑧関谷和明△三種競技B③佐藤精⑦関谷知之

【女子】△共通100㊦②石黒祐子△共通200㊦③小嶋ちえみ⑤鈴木静⑥斎木智美△1年800㊦③樋口友佳子△共通800㊦③小嶋ちえみ△共通1500㊦④室岡直子△共通100㊦ハードル④鈴木彩⑥佐藤愛△低学年400㊦リレー①鈴木静、樋口沙織、樋口友佳子、小嶋ちえみ59秒34△共通400㊦リレー③佐藤、嶋田、佐藤、石黒△共通走り高跳び⑤嶋田麻莉△共通走り幅跳び①石黒祐子4㊦19③佐藤ゆたか⑦佐藤理恵△共通砲丸投げ①若山悠9㊦07⑧富澤えみ△三種競技A②嶋田麻莉⑤鈴木久代△三種競技B①樋口沙織2006点

バドミントン大会から▶

郡陸上大会
女子低学年リレーの様子▼



アーチエリート

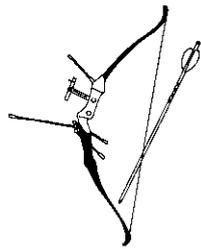
第30回春季町長杯争奪戦

アーチエリート大会

(6月9日/
特設城山アーチエリート場)

- 優勝 市川 健一
- 2位 五十嵐文夫
- 3位 柳 孝
- 敢闘賞 高橋 清

高橋清さんは会の最年長の78歳です。今だ現役で、「若い人たちに負けません。今回もパワー全開!」と、がんばっていました。偉大な人です。(五十嵐文夫さん談)



アーチエリート入会のご案内

アーチエリートは、それほど体力を必要としませんが、老若男女を問わず幅広く、みんなで楽しめるスポーツです。アーチエリートをはじめたいという人はぜひ、左記事務局までご連絡ください。初心者用の道具は事務局の方でも用意してありますので、あなたもはじめてみませんか。会員一同お待ちしております。

【問い合わせ】

- 五十嵐文夫
- (松代・原田屋Ⅷ7-2218)
- 高橋 清
- (松代・清泉屋Ⅷ7-2162)



東京松代会創立十周年

記念事業の報告

◆募金の状況について

先にお願ひした、創立10周年の募金については、会員の皆様のご協力をいただき、6月20日現在150万円の浄財をお寄せいただきました。

誠に有り難く厚くお礼申し上げます。

◆観音像の建立について

6月13日の実行委員会、観音像は、ご本体七尺(2.1米)、総体の高さ4.0米と決定しました。(完成予想図をご参照ください。)

6月14日、正式に発注しました。10月末には完成します。11月4日(日)午前中に除幕式を行う予定です。

台座の中に、この度募金をお寄せ頂いた方々のご芳名を木版に書いて奉納させていただきます。

◆観音様の名称募集!

観音様の名称を会員及び松代町の皆様より募集いたします。

ほくほくの里の観音様にふさわしい名称をお寄せください。

応募先: 会員は東京松代会 会長宛て

〒362-0015 上尾市 緑丘1-9-4 武田晃平

松代町の方は松代町役場 総務課宛てにハガキで7月末日迄にご応募ください。

◆重ねて募金のお願ひ

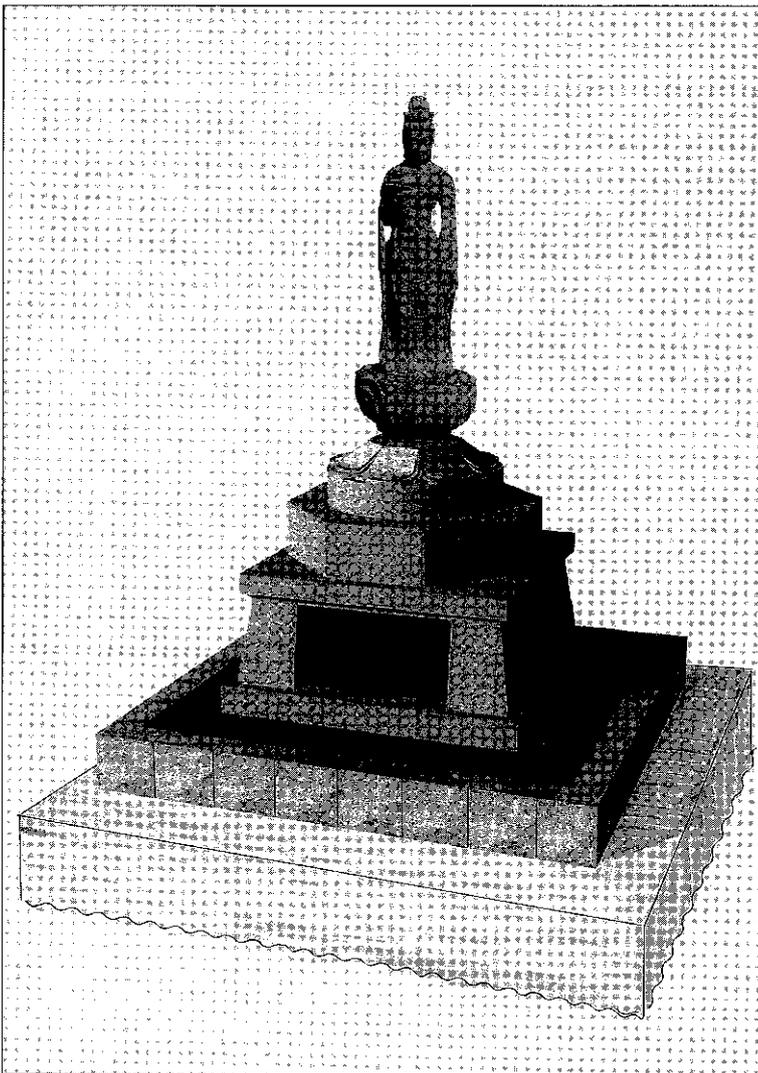
すでにご案内のように、今回の事業費は総額300万円を予定しています。まだご送金されていない会員の皆様には是非ともご協力を賜りたく切にお願ひ申し上げます。

◆会員の募集について

東京松代会は、創立十周年

年を機に会の一層の発展を図るため、大々的に会員の募集を行っています。
・会員の皆様、同級生、兄弟姉妹、お知り合いの方を是非ご紹介ください。
・松代町の皆様には、東京方面へ出ておいでのお子様、お孫さん、兄弟姉妹の方々に、東京松代会のことを是非お伝えください。
キャンペーンを始めてから6月迄に入会された方は41名に達します。目標は60名

聖観音像完成予想図



であと一歩です。皆様のご協力を宜しくお願ひ申し上げます。
尚、新入会員のお名前は8月号からこの欄で逐次ご紹介させていただきます。

◆第三回企画委員会

6月13日(水)
18時、於県人会館

一、会長報告

二、会費納入状況の報告

◎10周年記念事業委員会

一、記念事業予算案

二、募金チーム報告
三、祝賀会チーム報告
四、会報チーム報告
五、記念品チーム報告
六、観音像建立に関する審議

七、新会員募集状況の報告

八、その他 「観音祭」

◆松代町「観音祭」
花火協賛

7月19日開催の観音祭花火大会に東京松代会は、10号の花火を協賛させていただきます。

おめでとうございませ



松代町手をつなぐ親の会会長の
室岡徳松さん(池尻 66歳)が表彰されました。

通所作業所の開設に中心的に取り組んできた松代町手をつなぐ親の会の会長の室岡徳松さんが、6月23日、十日町クロス10で行われた第6回新潟県手をつなぐ育成会十日町大会において表彰を受けました。

今回の受賞について、室岡徳松さんは、「松代の育成会の活動を続けてきて13年

になります。知的障害に限

らず、障害を持つ人も持たない人も、お互いが助け合っ

て暮らしていける地域をつ

くついでいたらよいと思

います。一人では小さい力

ですが、皆様の一人ひとりの

協力をいただいでここまで

活動をできたことにお礼を

申し上げます」と話してい

ました。

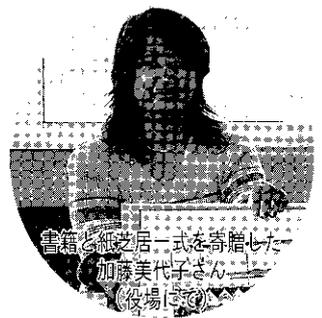
おめでとうございます。

善意をありがとう

紙芝居って楽しいな!

印刷会社を経営しながら、当町のイベントに参加し、当地域で活動している加藤義範さんから、紙芝居3セットと安藤広重画の東海道五十三次の本2冊をこのほど贈っていただきました。

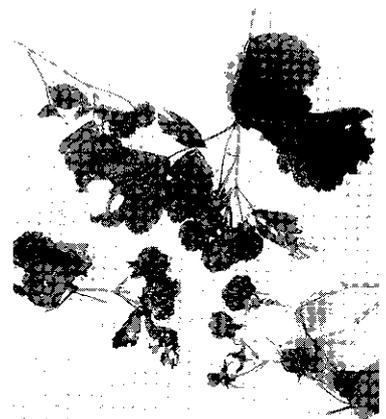
町では、紙芝居は各保育園に、広重画は松代中学校と図書館に、それぞれ配本しましたので、ご利用くだ



書籍と紙芝居一式を寄贈した加藤美代子さん(後場にて)

松代の自然

イチゴのいろいろ



ナワシロイチゴ(ツルイチゴ)

松代町の自然に生えてい

るイチゴの仲間では一番普通なのがツルイチゴと呼ばれているナワシロイチゴである。苗代時期に実るからというのは、雪の無い地方

で名付けたものだろうが、松代町では7月から8月にかけて赤く実る。

昔の子供たちには山のおやつとしてよく食べられたものだが、現代の子供は見向きもしない。

モミジイチゴというのもあって、サガリイチゴとかキイチゴと呼ぶが黄色く熟する。

またクマイチゴというのが山の斜面などに繁殖している、その刺で敷をこざききれなくて難儀するものである。これも赤く熟し、

食べられる。

小さいイチゴで地面を這って繁殖しているヘビイチゴもある。有毒だと誤解される向きもあるが、無毒であり無味でもある。

栽培されているセイヨウイチゴことオランダイチゴが出回っている、野生のイチゴは人気なくなっ

てしまったが、ナワシロイチゴで果実酒を作れば、赤ワイン色して見事なものになるし、味もなかなかである。松代町から外れるが野々海の池の周囲にゴヨウイチゴというのが見られる。一般的にこの地方はイチゴの種類そのものは少ないので、ナワシロイチゴが代表されている。(写真と文 高橋八十八)



いや、松代のみなさん、お元気でしょうか、私は何とか日々過ごしております。私が、今住んでいる所は、糸魚川駅前、夜、長距離トラックの爆音を子守唄に眠り、国道8号線を渡れば、すぐ日本海、ただしテトラポットばかりで海に出ることは出来ません。それで山を見れば、その姿を松代の山々に見違えて奴奈川の室野城山、鶏足山の四季折々の姿をなつかしく思っております。

太陽が燦々と照る夏を迎えての町長杯、モンチッチ・モンチッチダッシュの活躍を酒のさかかなに軽く一杯のつもりが、いつのまにか明日という日になり、そつと消防庁舎を出たあの日。

そして、お盆になると、城川ダムでの

糸魚川出張中!

上村 政文



劇が始まる。茶番の練習は、楽しかったし、木番は緊張してろれつがまわらず青年会に御迷惑をおかけして、そして翌日は、おみこしを担がせていただき、すばらしい祭りでした。

秋は続けて、風祭り、奴奈川大好き祭り

奴奈川の四季には、様々な思い出が蘇ります。春になれば、学校の入学式から始まり、6月には、運動会が行われます。もう『ジャンケンマン』をやらないうえ、いと思うと、安心したような、さみしいような、気が……。

迎える喜びを感じたが、ただ私が初詣に神社に行った平成12年・13年ともに雨だったのは、なぜだろう……? そして大雪の真只中、まっただい冬の陣のみこし作りが始まる。寒風吹き荒ぶ中、夜中まで溶接の音が響きわたる。

天から白い魔者が、深々と降り続く時期になり、年越しの初詣を迎える。青年会のみんなど初詣の参拝者を

みこし作りのおかげで、趣味が紙貼り、特技が曲面の紙貼りというのは私だけだろうか? 冬の陣の当日、朝からの雪のため、雪のコンデションが変り、発電機を乗せたソリが滑らなくなったときは、さすがに参り、体中から出た湯気で前が見えなくなったりして……!

冬の陣が終ると、次は雪上運動会、今思うとあのときの聖火ランナーが、そして、あのにぎり酒(五郎八)が、その後の私の運命を決めたよう

4月から室野駐在所で地域を守る

佐々木英明さんです

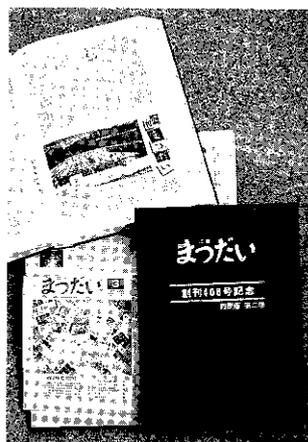
よろしくお願いします!!



な気がします。3年間様々なことがあった松代町奴奈川、その四季折々に見える姿は、まさしくふるりの姿、いつかまた出張を終えて帰ったら、あたたかく迎えて下さい。

広報まつだい

創刊500号に寄せて

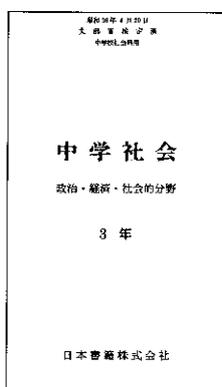


市川 昭二

500号 おめでとうございます。

逆算すると創刊号は1959年(昭和34年)でしょうか? この年は皇太子妃美智子様のお輿入れ、天皇・皇后両陛下ご来臨の後楽園球場で長島が村山からホームランを打った。大衆車ブルーバードが日産から発売されたなどという明るい記録がある反面、水俣漁民がチツソ木社に突入したという公害事件の始まりや、ロッキード次期主力戦闘機決定など大きな問題をはらんで1960年代に突入するといった年。そんな頃、生まれた「広報まつだい」だと思います。

この年、私は松代役場(現公民館)を訪問し、写真を撮って教科書に載せました。今の松代区長高橋芳平さん、前教育長の関谷昭平さんや今回叙勲の樋口さんなど色々話合った事を思い出します。



第2節 民主政治のしくみと働き

4. 地方自治

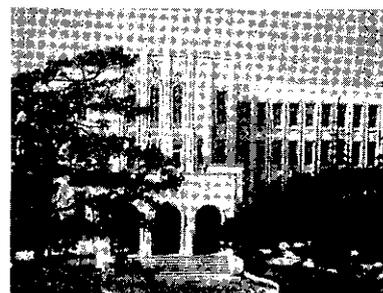
地方自治 わたしたちは、国家の一員であると同時に、都道府県の住民であり、市町村の住民である。都道府県や市町村を総称して、**地方公共団体**という。

住民の保健衛生をはかること、その地方の学校・公民館・道路・河川を管理することなど、みな地方公共団体の仕事である。これらの仕事のなかには、それぞれの地方の住民の利害に深い関係をもっているばかりでなく、その地方の実情によく応じていなければ、効果のあがらないことが多い。そこで、地方公共団体の仕事は、地方の住民が、自主的におこなうことになっている。それぞれの地方公共団体の住民が、自主的に政治をおこなうことを**地方自治**という。

憲法は、地方自治の尊重をかけた、地方公共団体の自主的な活動を保障している。



町役場
(松代町)



県庁
(新潟市)

あなたと歩んだ広報

あなたの人生の一コマを
お聞かせください



- ①「広報まつだい」が誕生した頃、あなたは何かをしていましたか
 - ②どんな記事が印象に残っていますか
 - ③どんな広報を望んでいますか
- 以上のほかにも広報に関することでご意見等ありましたら、総務課広報係までお寄せください。お待ちしております。

凧作り凧揚げの開催要項

<凧作り>

- 日時 8月10日(金) 13時30分～16時30分
- 会場 十日町市南中学校体育館
- 対象 主として中学生と小学生高学年ですが、どなたでもご参加できます。
- 持ち物 上履き、はさみ、絵筆
- その他 絵の具での着色作業があるので、汚れても良い服装でおいでください。

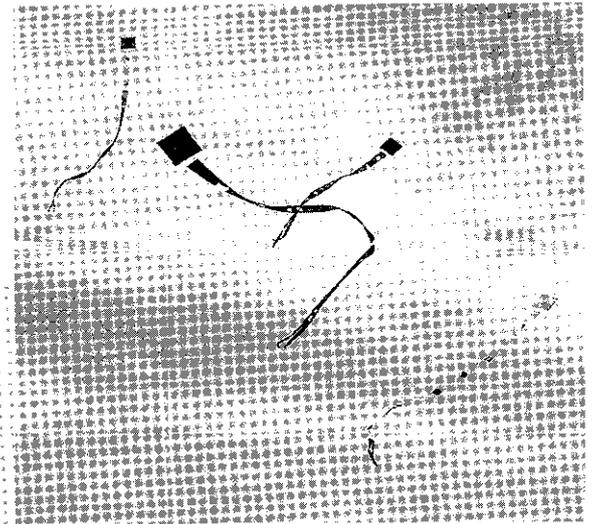
<凧揚げ>

- 日時 8月11日(土) 14時30分～16時30分
- ※雨天の場合は翌日に延期
- 会場 十日町市妻有大橋下、信濃川河川敷
- 対象 前日の凧作りワークショップに参加した方
- 持ち物 製作した凧、帽子、水筒、タオル
- その他 炎暑の中でのイベントとなりますのでご注意ください。

お申し込みは7月31日までに、松代町企画振興課まで。

大地の芸術祭プレイベントで凧作り&凧揚げ

大空の芸術にチャレンジしませんか



2003年に開催される第2回大地の芸術祭のプレイベントとして、芸術家を招いて凧作りのワークショップと凧揚げが行われます。凧作りを指導する芸術家は、ジャクリン・マティスさんというフランス生まれの女性作家で、凧を使って「スカイワーク」という活動を続けている第一級の作家です。凧揚げというと日本人にも親しみ深いものですが、世界のトップアーティストと交流しながら、世界でただ一つの自分だけの凧を自作します。翌日、自作した凧がいつせいに揚がっていく景色は壮観で、特に子供たちにとっては、得難い経験となるでしょう。夏休みの思い出にぜひ参加してみませんか。

東頸城ふるさと見て歩き③ まつだいをまるごと体験!

今回は、当町での越後田舎体験の様子を紹介します。

東頸城まちづくり委員会が取り組む越後田舎体験で今年当町を訪れた様子を紹介すると、5月に武蔵野第二中学校の生徒60人、6月に多摩大学付属聖ヶ丘中学校の生徒50人ほどが訪れました。それぞれ、そば打ち、そしてあんぽづくりや押し花、矢づくりを地元の「インスタクター」の皆さんから指導を受けながら体験しました。

また、7月20日(金)～22日(日)にかけては、江戸川区立上一色中学校の生徒100人ほどが来町する予定です。町内で民泊をしながら、ブナ林の環境学習やホテル観察などを行うほか食の体験を行うことにしています。

▼問い合わせは、企画振興課内事務局まで



佐藤貞夫さん(室野)のツルの折り紙も好評でした



◎レントゲン検診実施日 8月2日(木)

時 間	会 場	対 象 集 落
午前9:30 ~10:00	JA十日町 山平支所	寺田・名平・蒲生・ 儀明
午前10:30 ~12:00	松代町役場	松代・小荒戸・太平・ 菅刈・田沢・小屋丸・ 池之畑・下山・千年・ 池尻・会沢・清水・ 桐山・蓬平・東山・ 海老・田野倉・仙納・ 筋平
午後1:30 ~2:00	孟地小学校	犬伏・孟地・片桐山・ 滝沢・中子・芋島
午後2:30 ~3:00	室野克雪管 理センター	福島・奈良立・室野・ 竹所・峠・木和田原

胸部検査(レントゲン撮影)を表の日程で実施します。
結核予防法では「19歳以上の方は毎年度レントゲン検査を受けなければならない」と定められています。本年4月以降、まだレントゲン検査を受けていない人は必ず受診するようにしてください。
また、事業所に勤務されている人で、まだレントゲンを受けていない人は、勤務先の事業所で受診をするようにしてください。
なお、妊娠している方は、レントゲン検査を受けることができませんので、ご注意ください。詳しいことは住民課まで。

あなたは、受けましたか？ レントゲン
受けていない人のために、
レントゲンもれ者検診を実施します



同級会プラン 9,000円
税・サ別

2大特典

- 同級会のご案内状(往復はがき)作成を無料で承ります。
- ご宴会でのお酒お一人1本とカラオケ無料サービス!

※同級会・同窓会での会費は別途ご相談ください。
※土・休前日は1,000円増し、ゴールデンウィーク・お盆は2,000円増しとなります。

越後まつだい芝峠温泉 **レストビレッジ 峰**

〒942-1544
新潟県東頸城郡松代町大字蓬平12番地
TEL (02559)7-3939
FAX (02559)7-3926
http://www.shibatouge-spa.com



**「2001」松代町再発見写真
フォトコンテスト**

グランプリ
1点 ■賞金10万円・表彰状・記念品

特選
2点 ■賞金5万円・表彰状・記念品

入選
3点 ■賞金3万円・表彰状・記念品

佳作
5点 ■賞金1万円・表彰状・記念品

松代町観光協会長賞/富士フィルム賞
新潟フジカラー賞/読売新聞社賞

応募期間 平成13年6月1日~平成14年6月20日(必着)
応募先 〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町
松代町役場内 町観光協会事務局
『2001』松代町再発見写真フォトコンテスト 係
(☎02559 7 3000)

応募規定 四ツ切限定。1人4点以内(未発表または他に応募していない作品のみ)
入選作品の著作権及び著作権は主催者に帰属します。入選者は指示された期限までにフィルムを送付することにより賞が確定いたします。(応募作品は返却いたしません)

応募方法 規定の申込用紙に作品と出展料を添付し郵送してください。

出展料 お一人1,000円(現金書留が為替小切手、または現金)
審査発表 主催者が委嘱した審査員が審査します。
平成14年7月中旬を予定(入選者以上にはハガキにて直接通知。)

短歌

椎茸の種駒打たんと錐もめ
ば櫛の木屑の散りて香の立
つ 本山 祖道
落ちるなよ、餌を争いてさ
わめけり巢立ち真近な四羽
の子燕 柳 こめ
春しおん咲き盛りなる散歩
道燕飛び交う青田の上を
笠原 トミ
母の口のカーネーションを
隣家も土におろして再生を
待つ 市川 辰雄
梅雨曇る日々新緑の色増し
ていつしか憂さを包まんと
する 野石 念

しづみ俳句会

遊園地山吹の花真盛り 八千代
日を閉じてしばし新茶の香
に浸る 紅茶
五月雨や軒端に掛けし鍬の
錆 辰風
折にふれ焚く夏炉あり山の
寺 六花
菊苗にめでたき名前それぞ
れに 淡水
尾根一つ越せば上州夏の霧
減反の棚田棚田の花菖蒲 枯水
とし子
田舎駅山たけのこに人だか
り 公鳴
卵の花の影写したる植田か
な ひろし

蒲生句会

頓狂な声に呼ばれて初螢 月日
魚はねて静けさもどる杜若
濯物除けて顔出す梅雨深し 鐵堂
休耕の畦に一輪花菖蒲 耕人
木漏れ日に若葉の光る樺林 折人
螢野の更けて一寸先の闇 山路
鈴蘭の匂う窓口切手買う 翔山
夏蕎麦の花や捨田のひとと
ころ 龍峰

民家こころの屏風展

期日 8月14日(火)～16日(木)
会場 松代町総合センター
入場料 無料
主催 松代町古文書研究会
問い合わせ 西潟浩平
(TEL 8-2603)

編集室

創刊500号を皆さんにお届けします。500号を記念して、皆さんの記念や思い出に残っている広報を今後紹介します。詳しくは本誌23ページにご案内しましたので、ぜひ、皆さんからの“声”をお聞かせください。お待ちしております。

さて、同じページに市川昭二さんからいただいたお便りを掲載しました。教科書が最近話題になります。掲載の中学教科書の文章が地方自治についてわかりやすくまとめている。今回、合併について載せたこともあり、紹介した次第です。

人口の動き

男	2,127人	(-7人)
女	2,222人	(±0人)
計	4,349人	(-7人)
世帯数	1,479世帯	(-1世帯)
出生	1人	死亡 4人
転入	10人	転出 14人
(13年6月末日現在)		

(6月1日～6月30日)

戸籍窓

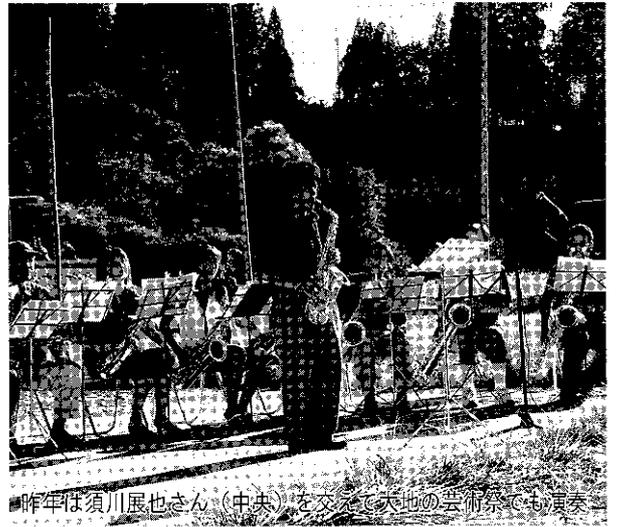
幸せ多い人生を(婚姻)
石口 知之・柳 智佳子
(松代・ぶんぼち)
柳 正之・小林 綾乃
(千年・にしち)
高澤 剛・山岸 利美
(松代・たかさわ)
元気な良い子に(出生)
池田 遼馬・清人・里美
(松代・男の子・下町住宅A棟)
ご冥福を祈ります(死亡)
田辺彌市郎 81歳
(寺田・やざいもん)
米持 博孝 67歳
(室野・たのしま)
室岡 満藏 89歳
(松代・いんきよ)
関谷 弘治 91歳
(松代・せきや米店)

町の行事予定 (7・8月)

7/21(日)	世田谷用賀商店街ショッピングプロムナードにて松代物産販売(～22日まで) (問:企画振興課)
22(日)	消防団第3・4分団地区演習 フリーマーケット『愛の風』 ふるさと会館 9:00～12:00
23(月)	大暑
24(火)	小学校終業式 小学校親善水泳大会 町民第1プール
25(水)	
26(木)	松寿大学公開講座
27(金)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00～(担当:石黒)
28(土)	
29(日)	参議院議員選挙
30(月)	
31(火)	三種混合予防接種 総合センター 13:00～14:00
8/1(水)	早稲田ユニラブ体験(～2日)(問:教育委員会) 『車間距離 あなたの心の広さです』 夏の交通事故防止運動(～10日)
2(木)	すくすく教室:楽しい水遊び 松寿大学日帰り旅行(松代発8:40) 胸部レントゲン検査もれ者検診(町内巡回)
3(金)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00～(担当:宮沢)
4(土)	かんぽ健康増進ゲートボール大会 日本タッチラグビー協会合宿(～5日) ドミトリー他100人(問:教育委員会)
5(日)	ふれあいスポーツの日 総合体育館ほか 県消防大会:下田村
6(月)	
7(火)	早稲田大学ラグビー部合宿(～9日) セミナーハウス他
8(水)	立秋
9(木)	
10(金)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00～(担当:柳) 松代ミュージックキャンプ (生涯学習センター12日まで)
11(土)	松代ミュージックキャンプ ファイナルコンサート 生涯学習センター 18:30～ (問:若井阻7 2561)
12(日)	松代ミュージックキャンプ
13(月)	
14(火)	
15(水)	城川ダム牛の丸焼きフェスティバル
16(木)	
17(金)	大伏裸祭り 心配ごと相談 デイサービスS 9:00～(担当:村山)
18(土)	
19(日)	
20(月)	

お知らせ

MATSUDAI MUSIC CAMP



第8回松代ミュージックキャンプ受講生募集中

期日 8月10日(金)～12日(日)
会場 松代町生涯学習センター
講師 フルート:湯本洋司、クラリネット:村井祐児、サクソフォン:須川展也、サクソフォン:江川良子、トランペット:藤井裕子、トロンボーン:倉田寛、ホルン:日高剛、チューバ:久保和憲、マリンバ・パーカッション:山口多嘉子

問い合わせ及び申し込み
 松代ミュージックキャンプ実行委員会
 事務局(若井測量 担当、若井 TEL7-2526)

講師と受講生によるオーケストラも楽しみ!

ファイナルコンサート

日時 8月11日(土) 18時30分開演
会場 松代町生涯学習センター
入場料 一般2,000円(高校生以下無料)
チケット ふるさと会館内常春または実行委員会事務局

松代観音祭

とき 7月19日(木)～20日(祝日)
内容 19日19:30～花火大会(雨天順延) 20日松代本町通り10:00～松代小学校マーチングバンド・稚児行列・農耕歴史行列／11:00～YOSAKOIソーラン演舞・ハーレーダビットソンパレード、大般若(会場十王堂)／13:00～松代中学校ブラスバンド／14:00～民謡流し

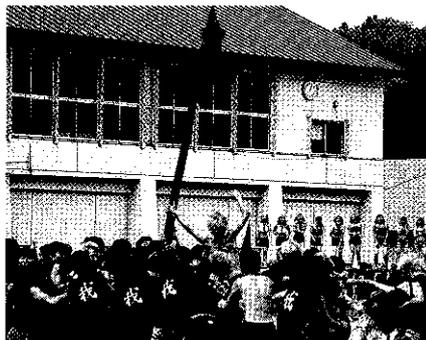
問い合わせ 松代町商工会 (TEL7-2006)

松代チャレンジスクール*少し大人びたかな?



6月26日〜30日、4泊5日の研修には町内の3年生から6年生の児童55人が参加。写真は、合宿最終日の30日、みんな元気に登校です！ボランティアの皆さんご苦労様でした。

2001年500
7月号
平成13年7月16日
(毎月1回発行)



松代高校体育祭から

おじやまします



今回は、空手教室の皆さんを紹介します。

全国少年少女空手道大会の予選を兼ねた第17回新潟県少年空手道大会が6月10日、下田村総合体育館で行われ、1200人が参加しました。大会には、当町の空手教室のまめ拳士9人も出場しました。

結果は、小学校3年女子形の部で松澤佳奈さん（松代）が3位、また、小学校4年男子形の部で相沢祐樹君（太平）が4位にそれぞれ入賞しました。

指導にあたる相沢勇さんは「8年後の2009年新潟国体では、県代表として活躍してくれることを期待しています」と話していました。

これからもがんばってください。

発行/松代町役場総務課

〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代325番地1
02559(7)2220 FAX 02559(7)2526 (7)2300